

会報 こほく

第43号

一年の総括と次年度の課題

同窓会 湖北支部

支部長 中川 豊太良



「こほく」に書かれた内容は、お変わりですが、会員の皆様にはお変わりなくお過すことと存じます。

平素は、同窓会活動にご理解とご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、「コロナも沈静化してきたとは言え感染の不安がぬぐい切れず、マスクが離せない昨今ではあります。そんな中で、今年も地区幹事会を総会に代えさせていただきます。次年度は「コロナの状況も注視しながら、親睦を含めた全員総会が実施できる事を願っていること」です。

昨年の支部事業では、舞鶴引揚記念館への日帰り研修旅行や長浜養護学校の剪定支援活動、春と秋のグラウンドゴルフ大会、「会報こほく」の二回の発行やホームページ更新等々、多数の参加を得て実施することが出来ました。

また、本部事業では、「琵琶湖一斉清掃の日」に合わせて恒例の長浜さいかち浜清掃活動を実施、四支部・九支部合同のグラウンドゴルフ大会や地域活動事例発表会にも参加しました。しかし、次年度に向けた課題も出て来ました。

一つは地域割りの組み換えです。今年一年かけて地区幹事と協議しながら調整させて戴きたいと考えています。もう一つは、作品展の実施です。アンケート結果から出展可能と回答いただいた方が29名おられ、次年度開催に向けて今年は下準備をして行きたいと思っています。尚、今年度45期生の学生募集について、7月中旬の段階では応募状況も順調に推移しており、定員を上回りそうな状況です。これもひとえに会員の皆様のご協力のお蔭と深く感謝し、御礼を申し上げます。



定期総会開催

令和五年度の湖北支部定期総会が4月19日南郷里まちづくりセンターにて開催されました。世間を騒がせて来ました『新型コロナウイルス』は終息の気配が見えつつも、他支部の状況も踏まえ今年度も引き続き代議員制での開催とさせて頂きました。

総会に先立ちサポートの会から一名様をお迎えして学生募集についての主旨説明と募集活動の協力要請を行いました。

引き続き、物故者に対して黙祷を捧げ、議事に入りました。議案書を基に、全ての議案が参加者多数の賛同を得られ承認・可決されました。誌面をもってお知らせします。

◆規約の改定について

第5号議案にありました規約の一部改訂について可決しましたのでお知らせします。

規約 第十一条二項

(改定前) 『八十八歳以上の者及び当該年度中に八十八歳に達する者については支部会費・本部会費を免除する』

(改定後) 『当該年度中に八十八歳に達する者については会費千円を徴収する』を追加。

尚、この規約は令和六年度から施行するものとなる。

この改定に至る主な理由は、当湖北支部会員構成で会費免除対象の八十八歳以上の寿会員様が三〇割を超える状況にあることです。これらは、役員会、幹事会、総会の場で検討議論させて頂き、改定に至りました。会員皆様のご理解をお願い致します。

◆地域・学区割編成見直し

さて、令和五年度の課題の中に地域・学区割り編成の見直しが挙げられます。これは地域・学区による会員数の差が著しいため地区によっては集約せざるを得ない状況にあります。近期中に組替えの提案をさせて頂く予定ですのでご理解をお願い致します。

◆湖北支部作品展について

昨年度の皆様からの「作品展開催アンケート」の結果から、回収された90名中、約三割の会員の方々が出展に前向きな姿勢を示されています。このことから湖北支部作品展実施の必要性が感じられます。

今年度を準備期間として来年度の学生募集の始まる6月頃を目標に進めて参ります。

令和5年度 事業計画

- 1. 事業方針**
- (1) 新型コロナウイルス感染症対策を考慮しながら、会員相互の親睦にも力を入れたい。
 - (2) 会員へ各行事への積極的な参加を呼びかけ、支部の活性化を図る。
 - (3) 湖北支部としての地域貢献活動を通じ、本会の存在を広く周知する。
 - (4) 彦根キャンパスの魅力を発信して支部会員のより一層のご協力を戴き、学生募集に積極的に協力したい。

2. 主な事業計画

部 会	月 日	事業の内容	開催場所
事務局	4月19日(水)	令和5年度支部総会	南郷里まちづくりセンター
	5月17日(水)	令和5年度本部総会	長寿社会福祉センター
	6月15日(木)	学生募集活動(募集案内配布活動)	ｱﾙ・ﾌﾟﾗﾝ 長浜、平和堂木之本店
体育部会	6月21日(水)	春季グラウンドゴルフ大会	長浜ドーム
	10月17日(火)	秋季グラウンドゴルフ大会	長浜ドーム(予約済)
	10月26日(木)	4支部親善グラウンドゴルフ大会	愛荘町中央スポーツ公園
広報部会	8月、2月に予定	会報「こほく」発行	年2回予定(43・44号)
研修部会	6月29日	地域探訪研修	※天候不順につき中止
	10月～11月内で予定	研修旅行	県外研修を予定
地域活動部会	9月22日(金)	美しい湖国をつくる会に協賛	びわ湖湖岸清掃
	11月初旬に予定	県立長浜養護学校支援	長浜市今町
	下半期内で予定	本部地域活動事例発表会	近江八幡ひまわり館

令和5年度 収支予算書 (自・令和5年4月1日 ~ 至・令和6年3月31日)

収入の部

単位:円

項 目	前年度決算額	本年度予算額	増減額	摘 要
繰越金	386,856	460,472	73,616	
会費	297,000	244,000	△53,000	一人 113人 226,000円 夫婦 6組 18,000円
支部総会費	0	0	0	
特別会費	277,600	500,000	222,400	G・G大会 100,000円 研修旅行 400,000円
利子	4	4	0	通帳利息
雑収入	8,600	5,000	△3,600	
合 計	970,060	1,209,476	239,416	

支出の部

項 目	前年度決算額	本年度予算額	増減額	摘 要
支部総会費	6,107	20,000	13,893	総会資料作成経費等
本部総会費	19,200	15,000	△4,200	
本部会費	77,000	62,500	△14,500	本部会費 500円×125名
会議費	16,181	30,000	13,819	会議他
体育・研修費	314,414	500,000	185,586	G・G大会 100,000円 研修旅行 400,000円
会報費	23,860	30,000	6,140	会報等
通信費	32,486	50,000	17,514	交通費・郵便費・振込料
雑費	7,640	50,000	42,360	文具・保険料・コピー等
予備費	12,700	451,976	439,276	各大会補助等
合 計	509,588	1,209,476	699,888	

祝い長寿

湖北支部の会員で次の5名の方々が今年度の長寿者としてお祝いを受けられました。謹んでお祝い申し上げます。

◇米寿(昭和11年生まれ)

21期園芸学科

西村 新三様

23期文芸学科

森川 栄寿様

24期文芸学科

谷 幸子様

31期園芸学科

田中 直夫様

38期北近江文化学科

中川 善雄様



米寿を迎えられた方々からのお便りです

米寿を迎えられた皆様方から寄稿いただきました。

※寄稿の原稿をそのまま掲載しています。

家族からの祝福

21期園芸 西村新三

高齢者の節目とされる米寿を本年クリア、家族から祝福を享けたところです。

また、レイカディア大学同窓会からも心温まる祝意と記念品をいただき、誠に有難うございました。心より厚く御礼申し上げます。

今後、医療関係のご指導を受け、家族の協力を受けて健康に留意し、卒寿、白寿をめざしたいものです。今後ともよろしくお願い致します。

和顔愛語



23期文芸学科 森川 栄寿 様

この度、米寿のお祝いを頂き、誠に有難うございました。

思い返せば、現役をリタイアして、会社人間から地域社会人間に、そして理系から文系へと脱皮し余生を送ろうと思った矢先にレイカディア大学入学を

先輩から勧められました。専攻は迷うことなく文芸学科でした。

卒業後、町内自治会長や民生委員を9年間務めるなど地域民生活を送るパターンに変身することが出来ました。

なかでも里山整備ボランティア活動や、文芸学科で俳句を教えて頂いた師の主筆する俳誌に引き続き入会し、いずれも二十年になります。まさしく晴耕雨読ならぬ里山徘徊、駄句俳諧の日々を送り数々の持病と共生するも、お陰様で米寿を健康で迎えることが出来ました。

これからも一日一生、和顔愛語をモットーに余生を送りたいと念じています。

命の不思議に感謝



24期文芸学科 谷 幸子 様

この度は同窓会より米寿の御祝辞と御祝いをいただきありがとうございます。

思いもかけず長き命に恵まれ、皆様より祝福されて今日を迎えられましたこと、この上ない大きな喜びです。

二十余年前、レイカディア大学に学び、志ある朋友と共に初めての短歌作りやいきなり書の大作に挑戦したことなど懐かしく楽しい思い出です。

この歳になると病気もしますが、その日その日に嬉しいことや、発見があり、生きてゆくことの味わいが深くなります。命の不思議に感謝です。これからも一日一日を大切に天国を全うしたいものです。

末筆ながら、皆様の健康と御多幸をお祈りします。有難うございました。

ボランティア活動を振り返って



31期園芸学科 田中直夫 様

この度、鄭重なる米寿のお祝いを頂き有難うございました。レイカディア大学の思い出

は、勉学よりも同窓生と楽しくふれあいが出来、友達が出来たことでした。

卒業後は社会活動をして恩返ししなければと責務的に思っていました。幸い地元の先輩が「みどりの会」(社会福祉協議会の施設を中心にボランティア活動する団体)というボランティア団体を組織されており、お誘いを受けて早速加入させて頂きました。

月一回の活動ですが、葉刈り、草刈り、清掃等々先輩の方々と楽しくそしてあまり気負いもなく淡々とやってきておりました。ささやかながら施設の方や利用者方に気持ちよく利用していただければと思いい、お役に立っているのだと心の中では自負している自分があったと思います。

この活動を十年以上続けていますが、奉仕しているという、何か上目線です。あげているといつ自分がいるのではないか、いやそつではなくよく考えれば「自分の心のケアになっいて、ひいては健康につながっているのではないか：」そつだと思つた時このボランティア活動は「人のた

めでなく自分のために生きがい喜びを与えてもらっているのではないか、「助けられているのは自分の方ではないか」と気づかされた思いです。

加齢とともに体力も落ちてきましたし、周囲に迷惑をかけることを思うと、このまま続けているのはいかなものか、はじめをつけることも考えましたが、生きがいや喜びを与えていただけるこの活動を疎んじられようが続けていきたいと思っております。

今年、米寿の節目を迎えられましたのも、家族はじめ多くの方々に支えられ助けられて生きてきたことだとつくづく感じております。本当にありがとうございました。感謝の念でいっぱい입니다。

今後ともよろしくご指導、ご厚誼賜りたくお願い申し上げます。

節分草(セツブソウ)



38期北近江文化学科 中川 善雄 様

七年前、レイカディア大学と

いう全く未知の世界に飛び込んで2年間...素晴らしい仲間との出会いと初めての経験に毎日わくわくしながら過ごした日々...米寿を迎えてなつかしく思い出しています。

そして今、好きな時に好きなことを、悠々自適の生活

先日、一寸足を延ばして伊吹山の麓・米原市大久保の長尾寺の境内に咲いているというセツブソウ(節分草)の群生をみしてきました。右側は崖つぶち、反対側は田圃という細い山道をゆつくり。慎重に車を動かしかしお寺の駐車場へ。さらに険しい山道を杖をつきながら休み休み登ってセツブソウの群生、白い可愛い花をみたら疲れも吹っ飛んで感激。早速、写生・写真を撮って帰宅後色付け...



晴れた日は道端でスケッチ。雨の日はポストカードの作製。そして時々フィッシュトネスで健康維持。

米寿の一日一日を楽しんでいます。感謝

令和五年度 春季

グラウンドゴルフ大会

長浜バイオ大学ドーム

同窓会湖北支部の春季グラウンドゴルフ大会は、昨年と同じく長浜ドーム会場にて、3チーム24ホール、個人ストロークプレーで行われました。

試合ではホールインワンを何度も記録する方も多くおられ、そのプレー毎に大きな歓声があがり、メンバー同士大いに盛り上がり、メンバーも見られ、微笑ましくもあり見ている楽しいものでした。

次回の秋季大会は10月17日に予定しています。皆様のご参加をお待ちしております。



優勝・準優勝・三位の方々



参加された皆様方

令和5年度春季大会 成績優秀者

順位	氏名	地区名	スコア	H1
優勝	堤 賢三	坂田西	38	5
準優勝	廣田 正和	息 長	45	3
3 位	増谷 綱一	西浅井	46	3
4 位	宮口 敏夫	坂田東	49	2
5 位	北村喜代嗣	坂田西	52	1

【お知らせ】

従来、同窓会員の方の訃報のお知らせとして会報に掲載していましたが、諸般の事情により御控えさせて頂くことになりました。何卒ご了承下さいませ。尚、訃報の際の連絡については、今まで通り総務担当部長の西島(にしじま)までお願いいたします。

【編集後記】

令和5年度については、何年かぶりに同窓会の諸活動が行える状況となり、嬉しい限りであります。

また、45期生の学生募集も順調に推移と聞いており、今までは違って潮目が変わりつつあるようにも見受けられ、重ねて喜ばしいことと思っております。

同窓会でも新たな会員の方々を迎える時期となりました。

今後とも会をより発展したものにすため、皆様方の益々のお力添えをお願いいたします。

「会報こほく」 第43号

発行元 滋賀県レイカディア 大学同窓会湖北支部

発行責任者 中川豊太良

編集責任者 遠藤 博